

卷末  
用語解説



## 【あ行】

### アセットマネジメント

資産を効率よく管理・運用することです。水道事業においては、持続可能性を実現するために、中長期的な視点に立ち、水道施設のライフサイクル全体にわたって効率的かつ効果的に水道施設を管理運営する体系化された実績活動のことをいいます。

### 一日最大給水量

年間の一日当たりの給水量のうち、最大となった日の給水量をいいます。

### 一日平均給水量

その年の一日あたりの平均の給水量のことをいいます。1年間に給水された総水量を1年間の日数で割って算出します。

### 応急給水

地震や風水害等により水道による給水が行えなくなったときに、給水車や仮設給水栓を使用して、一時的に給水することをいいます。

### オーバーホール

機械類を一度部品単位まで分解し、点検・修理・清掃を行い再度組み立てることをいいます。使用によって低下した性能を、新品時と近い状態まで戻すことができます。

## 【か行】

### カビ臭物質

河川等に繁殖する藍藻類等が産出するジェオスミン、2-メチルイソボルネオール等の異臭の原因となる物質をいいます。

### 簡易水道事業

計画給水人口が101人以上5,000人以下の、水道によって水を供給する水道事業のことをいいます。

### 簡易専用水道

水道事業者から供給される浄水のみを受水し、一度受水槽に貯めてから給水を行う飲料水供給施設のうち、受水槽の有効用量が 10m<sup>3</sup>を超えるものをいいます。

### 官民連携

行政と民間企業が協力し公共サービスなどの事業を行うことをいいます。

### 基幹管路

水道事業によって重要であると位置付けた管路をいい。本市水道事業では、口径 300mm 以上の管路をいいます。

### 企業債

水道事業において、建設改良事業などの費用にあてるため、地方公共団体が発行する地方債のことをいいます。

### 給水区域

水道事業者が厚生労働大臣等の認可を受け、一般の需要に応じて給水を行うこととした区域をいいます。水道事業者は、この区域内において給水義務を負います。

### 給水収益

水道事業における営業収益のひとつで、公の施設として水道施設の使用について徴収する使用料のことをいいます。通常、水道料金としての収入がこれに当たります。

### 給水人口

給水区域内に居住し、水道により給水を受けている人口をいいます。給水区域外からの通勤者、通学者等は含まれません。

### 給水量

給水区域に対して給水した実績水量をいいます。

### 急速ろ水機

原水に圧力をかけ、速い速度でろ材を通過させて原水中に含まれるマンガン分や鉄分等の不純物を除去するための設備をいいます。

## 業務指標 (PI)

公益社団法人日本水道協会が定めた水道サービスの水準向上のための規格の一種で、「水道事業ガイドライン (JWWA Q 100:2006)」に基づき水道事業者が行っている多方面に渡る業務を定量化し、定義された算定式により評価するものをいいます。

## 緊急遮断弁

地震によって配水管が破断して多量の漏水が発生するような事態に備えて、大きな地震等を感じると自動的に配水池出口の弁を閉め、配水池の中に浄水を確保するための設備です。

## 経営戦略

総務省が公営企業に対し、将来にわたって安定的に事業を継続していくために策定を推進している、中長期的な経営の基本計画のことをいいます。計画期間は10年以上を基本とし、3～5年に一度見直し等を行うものとしています。

## 計画一日最大給水量

施設整備を行う際の基本となる一日最大給水量の計画値をいい、既設規模の決定する基準となる水量です。

## 計画給水人口

事業計画において定める給水人口をいいます。

## 経常収支比率

経常費用が経常収益によってどの程度賄われているか示すもので、水道事業の収益性を示す指標の一つです。100%以上の場合は、単年度黒字を表し、100%未満の場合は、単年度赤字であることを表します。

## 減価償却費

構造物や設備など長期に渡り利用するものを取得した場合に、全ての支払額をその年度の費用とするのではなく、取得物ごとに定められた法定耐用年数で費用を振り分ける会計上の処理を減価償却といい、その処理によって計上された費用のことを減価償却費といいます。

## 原水

深井戸から汲み上げた、浄水処理を施していないそのままの水のことをいいます。

## 広域化

給水サービスの質の向上や、安定したライフライン構築のために必要な財政および技術基盤の強化を目的として、複数の水道事業者等が事業を統合することをいいます。また、その目的のために、複数事業の管理を一体的に行うことを指す場合もあります。

## 更新需要

更新の必要がある資産の額をいいます。

## 混和池

送られてきた原水に加えた薬品を、均一に拡散させることを目的とした池のことをいいます。

## 【さ行】

## 財政計画

水道事業において、推計した給水人口や水需要から支出と収入を予測し、持続的で健全な経営をするための計画をいいます。

## 最大稼働率

施設能力に対する一日最大給水量の割合を示すものです。値が高い方が、施設が有効活用されているといえますが、100%に近い場合には安定的な給水に問題があるといえます。

## 残留塩素

水中に残留している消毒効果を持った塩素のことをいいます。水質基準において最低限確保しなければならない濃度が決められています。

## 重要給水施設

地域防災計画等で定める災害時に拠点となる病院や避難所（学校等）のうち、水道事業が防災上の重要度を考慮して優先的に給水を確保すべき施設として設定した施設をいいます。

## 取水施設

原水を河川や湖沼、井戸等の水源から取り入れるための施設をいいます。

### 取水量

水源から取水した実績水量をいいます。

### 受水量

水道用水供給事業から受けた浄水の実績水量をいいます。本市は、埼玉県企業局が運営する埼玉県営水道から浄水を受水しています。

### 浄・配水施設

浄水施設と配水施設をいいます。「浄水施設」または「配水施設」を参照ください。

### 浄水施設

水源から送られた原水を、浄水処理を行う施設の総称をいいます。

### 浄水場

浄水処理に必要な施設や設備がある場所をいいます。

### 浄水処理

原水の水質に応じて、飲料水として適するように浄化する、消毒やろ過などことをいいます。

### 上水道事業

簡易水道事業以外の、計画給水人口が 5,000 人を超え、水道によって水を供給する水道事業のことをいいます。

### 水源井

地下水の水源に設置する井戸のことをいいます。

### 水質基準

厚生労働省が、水道法第 4 上の規定に基づき、「水質基準に関する省令」で規定した 51 項目の基準をいいます。

### 水道事業ビジョン

安定的で持続可能な水道事業を運営していくため、長期的視点を踏まえた計画をいい、本紙を指します。

## 水道施設台帳

水道施設の位置、構造、設置時期等の施設管理上の基礎的事項を記載したものをいいます。計画的な施設の更新にあたり、不可欠なものであるとともに、災害等の非常時における対応や水道事業者等の間での連携を行う場合に基礎となる情報となります。

## 水道整備基本構想 ～埼玉県水道ビジョン～

埼玉県が2011（平成23年）3月に改定した、水道の計画的な整備や技術的・財政的基盤の強化や、広域的な水道整備計画および県内水道のあり方に関する方向性を明らかにすることを目的にされた計画です。

## 前駆物質

着目するある物質が生成される、前段階の物質をいいます。

## 相互支援協定

事業者間で交わされる、災害時などの対応などを規定した協定をいいます。

## 総取・受水量

年間の取水量と受水量の合計をいいます。

## 送水管

浄水場から配水池まで浄水を送るのに使用する管路をいいます。

## 【た行】

## 耐震化計画

大規模地震が発生した際に、被害を最小限に留め給水を確保するために、中長期的な期間で実施していく耐震化対策について取りまとめた計画をいいます。

## ダウンサイジング

規模を小さくすることを指す用語で、水道事業においては、水重要の減少や、広域化、技術の進歩に伴い、施設更新などの際に施設能力を縮小し、施設の効率化を図ることをいいます。

## 着水井

浄水場へ流入する原水の流入量の測定や調整を行うために設ける池または枡のことをいいます。

## 直圧直結給水方式

需要者の必要とする水量、水圧が確保できる場合に、配水管の圧力だけで末端まで給水する給水方式を言います。

## 貯水槽水道

ビル、マンション等の受水槽を含めた給水施設をいいます。

## 投資計画

水道事業や水道サービスの提供を安定的に継続するために必要な施設や設備の更新等の実施に関する計画をいいます。

## 導水管

水源井から取水した原水を浄水場まで送るのに使用する管路をいいます。

## 導水施設

取水施設から取水した原水を浄水施設まで送るのに使用する施設の総称です。導水管、用水路などがあります。

## トリハロメタン

水道水中に存在する有機物と、消毒のために注入した塩素が反応して生じる消毒副生成物のことです。

## 【は行】

## 配水管

配水池から各家庭まで浄水を送るために使用している管路の内、水道事業で管理している管路をいいます。

## 配水施設

配水池、配水塔、高架タンク、配水管、ポンプおよびバルブ、その他附属設備から構成される浄水を各家庭に送るための施設の総称です。



## 配水場

浄水を送るのに必要な施設や設備を設置した場所をいいます。

## 深井戸

地層によって圧力がかかっている地下水を取水する井戸をいい、井戸の深さによって区分されるものではありません。

## 法定耐用年数

地方公営企業法により定められた有形固定資産の減価償却期間のことをいいます。有形固定資産が使用不可能になるまでの期間と必ずしも一致はしません。

## ホルムアルデヒド

自然界に存在する物質の一種です。水に溶けやすい性質を持っており、40%前後の濃度の水溶液はホルマリンと呼ばれています。水質基準において濃度の基準値が定められています。

## 【ま行】

## マンガン

自然界に存在する金属の一種です。水道においては地質由来の成分として井戸から汲み上げた水に含まれていることがあり、水質基準において濃度の基準値が定められています。酸化されたマンガンが水中に多く含まれていると水を黒く着色することがあります。

## 水安全計画

食品製造分野で確立されている HACCP (Hazard Analysis and Critical Control Point) の考え方を導入し、水道事業の水源から給水栓までに潜む様々な水質に関するリスクを抽出し、リスクの対処や監視の方法をとりまとめ、安全な水の供給を確実にする計画のことをいいます。

## 水需要

水道事業の給水区域内で求められている水量をいいます。

## 民間委託

公共事業の一部サービスを民間企業に委託することをいいます。民間企業の資金や技術を用いて、事務処理の効率化や技術力の向上を図るものです。

## 無効水量

漏水など、使用上無効と見られる水量をいいます。

## 【や行】

### 有効率

総給水量のうち、有効に利用された水量（有効水量）の割合をいいます。有収率とは異なり、料金収入とならない水量（メータ不感水量、消火水量など）も含まれます。

### 有収率

給水する水量と料金として収入のあった水量の比率をいいます。有収率の高低は直接水道事業の経営に影響するので、これを高いレベルに維持することが求められます。

### 有収水量

給水する水のうち、料金収入が得られた水量をいいます

## 【ら行】

### リスクマネジメント

事業を取り巻くリスクを把握し、適正に管理することをいいます。想定されるリスクに対し、発生を抑える事前策や緊急時対応などの事後策を講じることで、生じる損失を最小限に抑えます。